# **Thermo Collector** RTC-22 基本ガイド

# RTC-22 でできること

RTC-22は、子機登録したサーモレコーダーの記録データを無線通信で収集で きるハンディタイプのサーモコレクターです。持ち歩きに適した通信機能性、デ ザイン性、操作性を持ち、記録データ収集のためにサーモレコーダーを測定場 所から回収する必要がありません。また、その場でグラフ表示して、吸い上げた 記録データの内容を確認することができます。



パッケージ内容の確認



保存・解析・出力

パソコンで見る

本書ではRTC-22での基本操作(データ吸い上げと モニタリング)と、WindowsソフトウェアRTC-22 for Windowsを利用して機器設定から記録データ をパソコンに保存・グラフ表示するまでの流れを説 明しています。

RTC-22の詳しい機能と画面の見方は、操作ガイド -本体編で説明しています。

## 基本ガイドと操作ガイドで用いられる用語について

親機	RTC-22
	"本体"と記載している場合があります。
子機	RTW-21S/31S、RSW-21、RUW-21
中継機	RT-23BW
現在値	子機の最新の測定値
記録データ	子機に記録されている測定値

https://www.especmic.co.jp © Copyright ESPEC MIC Corporation. All rights reserved. 2023.02 16504783012 (第5版)



# 本体の初期設定をしよう

# 1 ソフトウェアをインストールする

WebサイトからRTC-22 for Windowsをダウンロードして、パソコ ンにインストールしてください。

\* ソフトウェアをインストールする前にRTC-22をパソコンに接続しないでください。 https://www.monitoring.especmic.co.jp/support

インストールの途中で、「このデバイスソフトウェアをインストールします か?」と画面が表示された場合、[インストール]または[続行]ボタンをク リックしてください。

インストールの完了後、Windowsのスタート画面またはスタートメニューに RTC-22 for Windowsが登録されます

• ソフトウェアの詳しい操作方法については、ソフトウェア内のヘルプを参照してくださ L١,

### 2 パソコンにRTC-22を接続する

1. RTC-22 for Windowsから[RTC-22 設定ユーティリティ]を起動します。



**2.** メッセージウインドウが表示されたら、付属のUSBケーブルでパソコン にRTC-22を接続します。

自動的にUSBドライバのインストールを行います。



3. 機器を認識すると、設定画面が自動的に表示されます。



## 設定画面が開かない場合

USBドライバのインストールに失敗している可能性があります。 [機器を認識しないときは]をご覧になり、USBドライバの確認をしてください。



# 3 パソコンから本体の時刻設定をする

- 1. [親機設定]メニューを開きます。
- 2. 時刻欄をクリックし、RTC-22の時刻を設定します。 パソコンのシステム時計が正確であることを確認してください。

ハンコンの時刻を設定します。 2011-11-18 11:45:59
指定した時刻を設定します。 2011/11/18 - 11:45:58 👙

3. 画面下にある[適用]ボタンをクリックします。



電池、センサセットなど、準備を整えた子機を手元にご用意ください。

1. [子機設定]メニューを開き、[登録]ボタンをクリックします。



この親機に登録している子機リスト

2. 画面の指示に従って子機を本体に載せます。



子機の光通信部を下向きにし、親機の光通信部とあわせるようにして載せます。

# 3. 機器を認識すると[子機登録]画面が開きます。

下記の情報を入力し、[登録]ボタンをクリックします。 子機登録の完了と同時に記録を開始します。

子機名	複数の子機を使用する場合に判別しやすい名前に編集できます。 モニタリング、記録データのファイル名に反映されます。
記録モード	ワンタイム:記録データ数が上限に達すると記録を停止します。 エンドレス:記録データ数が上限に達すると1番古いデータから上書き し、記録を続けます。
記録間隔	記録間隔を選択します

- 複数の子機を登録する場合は、1.から繰り返してください。
- その他の設定項目については、操作ガイド(ヘルプ)を参照してください。
- ・登録済み子機の設定変更は、子機リストで機器を選択し、[プロパティ]ボタンをクリッ クしてください。

### 記録開始すると、子機内部の記録データは消失します。 /!\

## 参考:記録間隔と記録可能時間の例

	記録間隔			
	1秒	30秒	15分	60分
RTW-21S/31S RUW-21	約4時間26分	約5日13時間	約166日16時間	約1年10ヶ月
RSW-21S	約2時間13分	約2日18時間	約83日8時間	約11ヶ月

RTW-21S/31S, RUW-21 (データ記録容量16,000個)

例:記録間隔30秒×データ数16,000個=480,000秒(約5日13時間) RSW-21S(データ記録容量8,000個)

例:記録間隔30秒×データ数8,000個=240,000秒(約2日18時間)



メインメニュー	'11.10.20
マロデータの	NEC .
	<i>1</i> 7
▼ ₩L 記録人気 ▼ ₩L 子様のど	ニト・ストリノ   ミカ登録・解除
- <b>○○○</b> ■データ吸	い上げ 「

平皿モニタリン	リン表示範囲
[戻る]	
- 全てのグルト - タルニス+地営	7
- ソルニノ相違 - 子機指定	_
も美間隔	:1M

▼咖モニタリング>表示範囲	▼∞ビグループ選択
[戻る]	[戻る]
<u>全てのグループ</u>	⊲No1 Group1
⇔グループ指定	
子機指定	
モ二幼間隔 :10S	

▼ 皿 モニタリング	Tal
REC 10M GROUP: Gro	up1
2 / C 30.0	
<b>J4.0</b> 1010	[°C]

# Tips 電池の交換について

5分以上電源が供給されない状態が続くと、全ての記録データが消失します。 5分以上電源が法和にすいるでの1000 電池交換は素早く行ってください。

電池交換の時期になると、電池寿命警告マークが表示されます。電池交換 せずに使用を続けると、記録データを保護するためにスリープモードになり ます。スリープモードではRTC-22の操作をすることはできません。

電池寿命警告マーク(メインメニュー)

スリープモード(電源投入時)



Low かりっテリー

# ■ 困ったとき・詳細情報は



### 基本ガイド:

本書をPDFファイルで記載しています。

操作ガイド(本体編):

本体の取り扱い方を説明した操作ガイド(本体編)をPDFファイルで記載しています。 操作ガイド(ソフトウェア編):

ソフトウェアから設定できる内容について、より詳しく記載しています。

## 機器を認識しないときは:

本体をパソコンに接続しても画面が変わらない場合に参照してください。 USBデバイスドライバのインストール、確認方法を詳しく記載しています。 サポート:

Webサイトを開きます。サポートページからお問い合わせいただけます。